

## 掛川訪問「授業米と違う」

姉妹都市・コーニングの高校生、市長に

掛川市の姉妹都市・米コーニング市の高校生ら4人の訪問団が19日、掛川市役所に久保田泰市長を訪ねた。市内観光地や掛川東高を訪問した行程を説明し「素晴らしい体験ができています」と口をそろえた。久保田市長は訪問団に掛川茶や葛布(くずふ)織りのコースターなどを贈った。写真。

一行は14日に来日し、17日から市内でホームステイしながら掛川東高や観光農園、掛川城などを巡った。訪問団の一員の高校生ル

イス・フェラテッラさん(16)は「学校では生徒が授業ごとに教室を移動するのではなく、教員が授業を行う教室を訪ねる。日米の違いが興味深かった」と掛川東高訪問時の感想を話した。

エレノア・ヘイゼル・マガジナさん(16)は「生徒は皆、思った以上に英語が堪能で感動した」と述べた。

掛川、コーニング両市は1990年4月に姉妹都市提携を結び、生徒交流などを続けている。

